

平成30年度(後期) 基礎的ITセミナー実施計画カリキュラム

(A)IT理解 新技術動向	第4次産業革命のインパクト	モデル番号	習得段階	訓練時間
		A01	ステップ2	3時間

コースのねらい	第4次産業革命下における新技術を含めたITを活用し、作業の自動化や共有能力の拡充等により新たな業務の合理化・迅速化が図られていることを理解する。
---------	--

「基本項目」	「主な内容」
新技術の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・IoTとは</li> <li>・ビッグデータの活用</li> <li>・AIの進化</li> <li>・クラウド概要</li> </ul>
新技術の導入事例	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種新技術を活用した事例紹介 (事業拡大や新たな事業創出に繋がった例)</li> </ul>

※使用機器・訓練実施に当たっての留意事項	
----------------------	--

(B)ITスキル・活用 表計算	表計算ソフトの業務活用	モデル番号	習得段階	訓練時間
		B01	ステップ1	6～12時間

コースのねらい	業務で活用するために必要となる表計算ソフトの基本操作(ワークシート及びセル操作等)を習得する。
---------	---

「基本項目」	「主な内容」
表計算ソフト概要と基本操作	<ul style="list-style-type: none"> <li>・表計算ソフトの概要、特徴等</li> <li>・データ入力方法</li> <li>・簡単な計算式の入力</li> </ul>
ワークシートの活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計算式の入力(合計、平均)</li> <li>・罫線</li> <li>・複写(データ、計算式、罫線)</li> <li>・移動</li> </ul>
グラフの作成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グラフの種類</li> <li>・グラフの作成</li> <li>・グラフの書式設定</li> </ul>

※使用機器・訓練実施に当たっての留意事項	パソコン、表計算ソフト
----------------------	-------------

(C)IT倫理 情報セキュリティ	社内ネットワークの情報セキュリティ対策	モデル番号	習得段階	訓練時間
		C05	ステップ2	3～6時間

コースのねらい	社内の情報セキュリティを維持するために、セキュリティポリシーの必要性及びセキュリティ対策の手法を理解する。
---------	---

「基本項目」	「主な内容」
セキュリティポリシーとは	<ul style="list-style-type: none"> <li>・セキュリティポリシーの必要性</li> <li>・セキュリティ対策の考え方</li> <li>・管理体制</li> <li>・セキュリティ対策規定集の作成</li> </ul>
セキュリティ対策手法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パケットフィルタリング</li> <li>・アプリケーションレベル・ゲートウェイ</li> <li>・不正侵入検知</li> <li>・ウイルス対策</li> </ul>

※使用機器・訓練実施に当たっての留意事項	
----------------------	--